

小規模家族経営の実態を訴え 名古屋市の中小業者施策の実行を迫る



発言する板平会長

名古屋南民商をはじめ、名古屋市内の7民商と愛商連は、年一度の名古屋市との交渉を7月28日(月)に、行い42人が参加。共産党名古屋市議団からも議員4人と事務局1人の5人が参加しました。交渉に先立ってあいさつした太田県連会長は、先ごろ国会で議論になった中小企業基本法の参考人質疑に参加。やっと日本でも、憲章ができ、基本法出来たが実施するのは各自治体に責任がある。ぜひ今日の話し合いも参考に小規模施策を積極的に推進してほしいと要望。

中小業者の実態や要望、国保料の徴収行政のありようについて追及、名古屋をめざしていく」と、結局、地域を支えている業者への施策は考えていない事が明らかになりました。太田県連会長も「航空産業に力をとつが、どれくらいいるのす野の広がりがあるのか、教えてほしい」と追及され宿題になりました。住宅リフォーム助成

及、名古屋南民商からは、板平会長(エクステリア工事)と長房さん(熱田東・増改築)が住宅リフォーム助成の実現について発言。その他にも3人の方が発言しました。小規模家族経営の実態をつかんだ施策を

実態を聞いて答弁した産業労働課長は「小規模業者に特化した設備補助制度を作った。専門家を配置した相談窓口を作るなど国や他市に先んじて小規模事業者対策をやっている」

「これまでの名古屋の経済を支えてきた自動車産業から、今後は、航空宇宙産業にも力を入れて国際競争力のあ

では、結局、「個人資産には助成できない」と全国の効果が明らかでない態度が明らかになりました。融資では、保証料補助について追及しましたが、「名古屋市は県も市も公社もあり優遇されている。手間がかかるからできない」

聞くと、結局、地域を支えている業者への施策は考えていない事が明らかになりました。太田県連会長も「航空産業に力をとつが、どれくらいいるのす野の広がりがあるのか、教えてほしい」と追及され宿題になりました。住宅リフォーム助成

7月28日と29日に「第37回道徳平和盆踊り大会」が南区道徳公園で開催されました。この平和盆踊りを通じて、地域から「核兵器をなくそう」「憲法

9条を守る」平和とくらしを守る願いをアピールしています。私の好きなポピュラーの「Blowin' in the Wind」に吹かれて」のある方の訳詩で「どれだけ弾丸が飛んだら闘いは終わるのだから、どれだけ人が死んだら、もうたくさんだと分かるのだから」

うに取られたなら改善するように言う」程度の返事。「親身に、きめ細かく」の回答とは程遠い姿勢を示しました。市内民商では、9月には指導センターや市税事務所との懇談も計画しており、住宅リフォームも様々な団体へ働きかけながら実現に向けて頑張る予定です。

来年もまた、みなさんと、平和で元気に会えることを楽しみにしております。(鈴木 博明)

だよ」戦争は地球の裏側での、出来事ではありません。今一度私たちは、人命、平和について考えなければなりません。社会保障のためと言いつつ、消費税を4月に8%に上げました。社会保障は悪くなるばかりです。軍事費や大企業だけに税金をつぎ込む暴走する安倍政権を国民の力で、引き降り降ろさせなければいけません。

全国事務局員交流会に参加しました7月24~25日に全商連主催の「第27回全国事務局員交流会」が開催されました。北陸~兵庫まで(大阪を除く)の329人の事務局員が集まりました。名古屋南民商からは4人の事務局員が参加しました。初日は全商連の国分総会長のあいさつの後、石川康宏神戸女学院大学教授の講演を聞き、午後からと翌日の昼まで分散会で討議しました。各民商の組織の在り方や日頃の悩みなどについて話し合いました。他民商の良い点を生かして、これからも名古屋南民商を発展させるために役員会と一緒に頑張って頑張ります。

「第37回道徳平和盆踊り大会」が南区道徳公園で開催されました。この平和盆踊りを通じて、地域から「核兵器をなくそう」「憲法

「洗練されたクリアな味、辛口アサヒスーパードラム」

「洗練されたクリアな味、辛口アサヒスーパードラム」